

学位論文審査の要旨

論文提出者	鈴木 貴裕
論文審査委員	(主 査) 朝日大学歯学部 教授 北井 則行 (副 査) 朝日大学歯学部 教授 江尻 貞一 (副 査) 朝日大学歯学部 教授 勝又 明敏
論文題目	上顎前歯部歯槽弓と顔軟組織との形態的關係
論文審査の要旨	<p>本論文は、上下顎前突が認められる患者の上顎前歯部の上顎骨と顔軟組織について高解像度 CT を用いて記録し、上顎歯列弓形態、同部歯槽形態および顔軟組織形態との間の関係を明らかにすることを目的としたものである。結果は以下のとおりであった。</p> <p>上下顎前突が認められる患者では、顔軟組織について、歯槽頂部での水平的傾斜角度が大きくなるほど歯槽最深部での水平的傾斜角度が大きくなることが明らかになった。</p> <p>また、歯槽頂部および歯槽最深部において、歯槽の水平的傾斜角度が大きくなるほど顔軟組織の水平的傾斜角度が大きくなることが明らかになった。一方、犬歯間幅径と顔軟組織形態との間には関連が認められなかった。</p> <p>本論文は上下顎前突が認められる患者における上顎前歯部の歯槽弓と顔軟組織との形態的關係を評価したもので、歯科矯正学分野における診断学および治療学の発展に貢献できると考えられる。よって、審査委員は本論文を博士（歯学）の学位を授与するに値するものと判断した。</p>